

## メッセージ



議長 綿引芳弘

「ピースウィーク行動」の取り組みに対し、座間、海老名、綾瀬、大和の県央4市の市長をはじめ、多くの各級議員の皆様にも、ご理解・ご協力をいただいていることに心から感謝申し上げます。

私たちは、平和首長会議が2003年秋に策定した、2020年までの核兵器廃絶を目指す行動指針「2020ビジョン（核兵器廃絶のための緊急行動）」を支持し、「原水禁」・「KAKKIN」などの団体とともに、「核兵器廃絶1000万署名」に取り組み、世界で唯一の被爆国としての願いを、日本政府と国連に届けてきました。

しかし、今なお、核兵器は世界に約13,000発も存在し、核兵器の脅威は続いています。

ノーモア・ヒロシマ、ノーモア・ナガサキ、ノーモア・ヒバクシャは、核兵器廃絶と恒久平和を願う私たちの願いです。

広島、長崎に原爆が投下されてから75年の節目を迎える本年、平和への誓いを新たにし、核兵器廃絶をはじめとする、平和の取り組みを更に強化していくこととします。

引き続き、私たちの活動に対する、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

2020年7月14日  
県中央地域地域連合  
議長 綿引 芳弘